

3 大検定を受験して学力を身に着けよう

開倫塾

塾長 林 明夫

1. おはようございます。開倫塾塾長の林明夫です。今朝も「開倫塾の時間」をお聴きいただき、ありがとうございます。

この番組では、「学力をつけるにはどうしたらよいか」についてお話をさせていただいています。例えば、基礎的な学力をつけるには、検定試験を通して学力をつける方法があります。私がお勧めしたいのは、英語検定と漢字検定、数学検定です。小学生が受ける数学検定は算数検定とも言いますが、私はこの3つの検定を活用しながら学力をつけるとよいのではないかと考えています。

2. 具体的に言いますと、漢字は非常に大事です。学校の教科書を見ると、小学生用の教科書に出てくる漢字は少ないですが、中学生・高校生用にはどんどん漢字が出てきて、難しい言葉遣いが漢字で書かれています。また、高校卒業後に大学に進んだり、社会に出たりすると、漢字で難しいことばを表現しているものを使う場合が多くなります。つまり、日本人にとって、漢字は知識を得たり、情報を得たり、情報を発信したりする上で欠くことができません。そこで、私は漢字検定を通して漢字を覚えていくことをお勧めしているのです。

3. 6月7日には、今年度の第1回漢字検定があります。開倫塾では、小学生全員が漢字検定を受けることを推奨していますが、それは小学校6年間で習う1006字の漢字を全部覚えてから卒業してほしいと考えているからです。例えば、小学校1年生では80字の漢字を習います。これを全部マスターして合格できるのが漢字検定の10級とされています。小学校2年生では160字を習います。これをマスターして合格できるのが9級とされています。小学校3年生では200字を習います。これをマスターして合格できるのが8級とされています。小学校4年生では200字を習います。これをマスターして合格できるのが7級とされています。小学校5年生では185字を習います。これをマスターして合格できるのが6級とされています。小学校6年生では181字を習います。これをマスターして合格できるのが5級とされています。ですから、小学生は、1年生で10級、2年生で9級、3年生で8級、4年生で7級、5年生で6級、6年生で5級と自分の学年にふさわしい級を受験し、その級に合格を果たして、小学校6年間に習う漢字1006字を卒業するまでに身に着けることも1つのやり方だと思います。

4. このように、できれば学年相応の級の漢字検定を受ければよいのですが、自信のない方は前の学年に相応する級を受けましょう。例えば、小学校 6 年生で 5 級に合格する自信のない方は、5 年生で習う漢字 185 字を含む 6 級をまず取る。そして、6 年生で習う漢字が出る 5 級は 2 学期や 3 学期にある漢字検定で受ける。このような形で、無理のない範囲で漢字を身に着けるとよいのではないかと思います。
5. 中学校 1 年生・2 年生・3 年生、高校 1 年生・2 年生・3 年生にも適正な漢字検定が用意されていますので、これらの学年の皆さんも漢字検定を受けながら、ゆっくりゆっくり漢字の力をつけていく。これが、基礎的な学力をつける 1 つの方法です。
6. 英語の力をつけるには、誰でも知っているほど有名な英語検定がお勧めです。実際に、中学校 3 年生は英検 3 級、2 年生は 4 級、1 年生は 5 級を取得している方も多いと思います。小学生で英語を勉強している方は、1 年も勉強すれば 5 級に受かります。ですから、1 年間勉強した方は 5 級、2 年間勉強した方は 4 級に挑戦するとよいと思います。学年に関係なく 4 年生・5 年生・6 年生で 3 年間勉強した方は誰でも 4 級に合格できますので、小学生も英語検定にどんどん挑戦して資格を取っていくことが大事ではないかと思います。
7. また、あと何年かすると、大学入試センター試験の英語が英語検定で代用されるようになると言われていています。現行の大学入試センター試験の英語の配点は 250 点ですが、英語検定の準 1 級に合格していると、試験を受けなくても 250 点の配点が得られます。ですから、高校 3 年生までに準 1 級に合格できるように、小学生のうちからコツコツと勉強しておくことも大事だと思います。
8. 数学検定は、漢字検定と同じように小学校 1 年生から高校 3 年生までの各学年に相応する級設定があります。小学校 1 年生の 11 級から始まり、高校 3 年生は準 1 級となります。この検定もぜひ受けて、確かな学力を身に着けていただきたいと思います。ただ、数学検定は、その学年で学習する内容をすべて勉強し終えてから受けるのが望ましいです。来年の 3 月 7 日（土）にも数学検定が実施されますので、それぞれの学年が終了して確かな学力を身に着けてから挑戦するのがよいやり方だと思います。
9. 今日は、学力を身に着ける方法の 1 つを紹介させていただきました。それは、漢字検定・英語検定・数学（算数）検定を受けて学力を身に着ける方法です。これらの検定を通してその学年の内容が身に着いているかが確かめられますので、すべてに合格して次の学年に進むことをお勧めします。
開倫塾をはじめとするほとんどの学習塾や、熱心な小学校・中学校・高校などは漢字検定・英語検定・数学（算数）検定を 3 大検定と称して全員の必修とし、十分に勉強してから合格させるという取り組みをしています。ですから、放送をお聴きの皆様も身近なお子さんにこの 3 つの検定に挑戦するようにお勧めください。よろしくお願い致します。